

2018 年度

法 人 事 業 報 告 書

社会福祉法人 からし種の会

1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 からし種の会
法人設立年月日	2002年8月2日
代表者名	理事長 山崎 ハコネ
法人所在地	新潟県新潟市西区西有明町2番5号
電話番号・FAX番号	電話：025-201-7688 FAX：025-201-7626
法人HP	http://karashi-mana.org/
従業員数	30名（2018年3月1日現在）

1. 法人の理念

からし種の会は、キリストの愛と自由の精神に基づき、多様な福祉サービスが、利用者ひとり一人の意向を尊重して必要に応じ総合的に提供されるよう創意工夫していきます。

それにより利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を営むことができるよう支援していきます。

心のこもった質の高いサービスの提供とともに地域社会に開かれた運営をめざします。

「わたしの父には住むところがたくさんある。もしなければ、あなたがたのために場所を用意しに行くと言ったであろうか。行ってあなたがたのために場所を用意したら、戻ってきて、あなたがたをわたしのもとのに迎える。こうして、わたしのいる所に、あなたがたもいることになる」

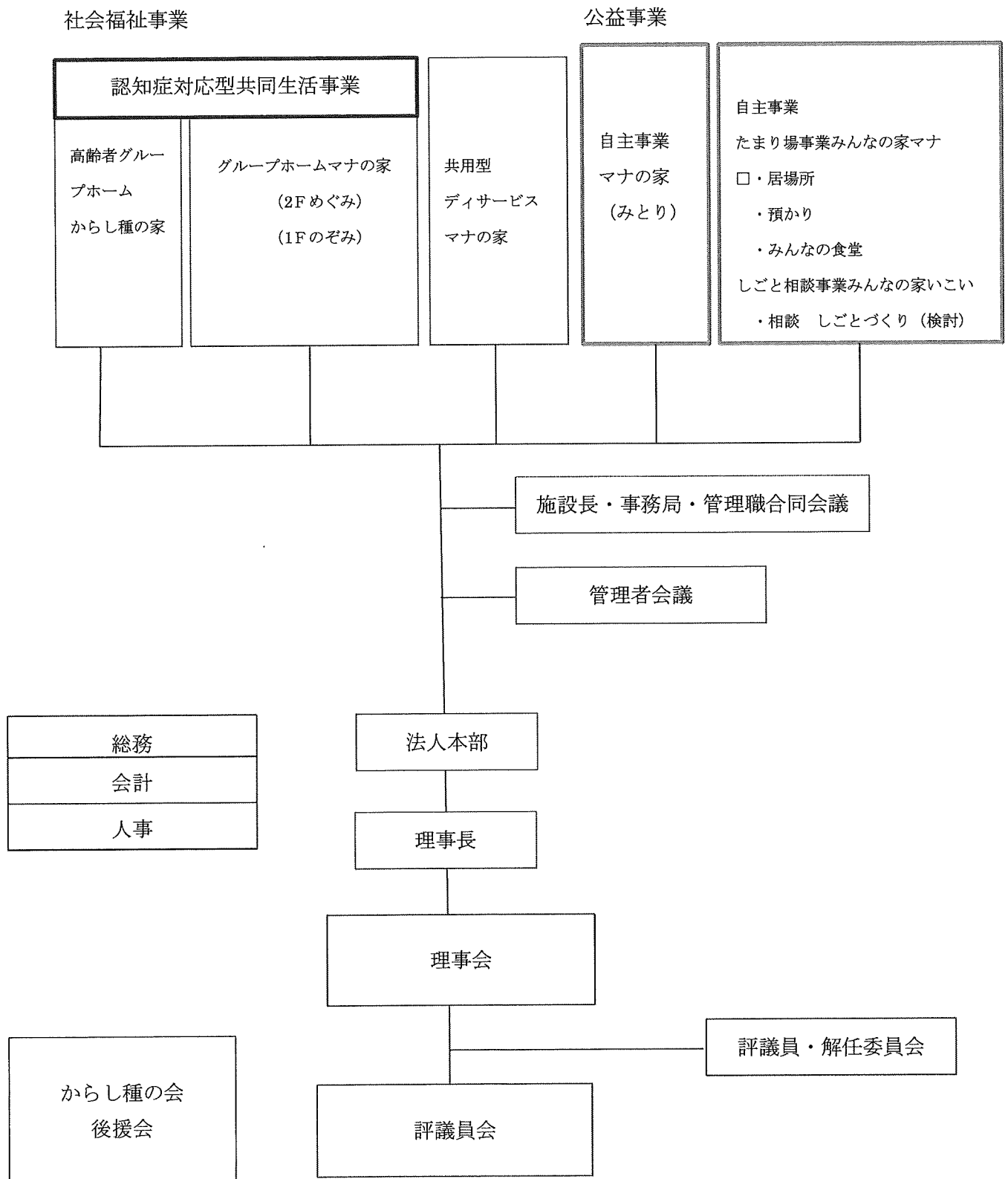
（ヨハネによる福音書 14 章 2 節～3 節）

2. 2018 年度に実施した社会福祉からし種の会の各事業

からし種の会	指定事業所番号	指定事業所	事業所名	定員
社会福祉事業	1570102481	認知症対応型共同生活介護	高齢者グループホームからし種の家	9 名
	1590100697	認知症対応型共同生活介護	グループホーム マナの家	18 名
			(2018.4.5 増床 開設)	
	1590100697	共用型認知症対応型通所介護	共用型ディサービス マナの家	3 名
公益事業		(法人の独自事業・自主事業)	○ マナの家 (みとりのいえ)	3 名
			○ たまり場みんなの家マナ 毎週月曜日 10:00～15:00 ○ 預かり (上記開催時間内 2 名まで) ○ みんなの食堂 (月 1 回 10:00～14:00 朝食、昼食 (夜の場合 17:30～20:00 年 3 回) ○ みんなの家いこい	

3. 組織図

2018 年度 社会福祉法人 からし種の会 組織図表



4. 評議員及び役員の構成・人員数

(2019年3月31日現在)

評議員	理事	監事	評議員・解任委員会
4名	6名	2名	3名

(2019年4月1日現在)

評議員	理事	監事	評議員・解任委員会
7名	6名	2名	3名

5. 2018年度 理事会・評議員会開催状況

	回	開催日	議案
理事会	第7回	6月12日	第1号議案 2017年度事業報告に関する件 第2号議案 2017年度決算報告に関する件 第3号議案 定款変更に関する 第4号議案 第四銀行借入金一括返済に関する件 第5号議案 2018年度補正予算に関する件 第6号議案 定時評議員招集の件 第7号議案 その他
	第8回	10月18日	第1号議案 定款変更の件 第2号議案 共用型デイサービス マナの家の運営規程一部改正に関する件 第3号議案 第6回評議員会招集に関する件 第4号議案 その他
	第9回	1月31日	第1号議案 2018年度補正予算に関する件 第2号議案 諸規程の一部改正の件 第3号議案 社会福祉充実残額 経過報告に関する件 第4号議案 その他
	第10回	3月14日	第1号議案 2019年度事業計画に関する件 第2号議案 2019年度予算に関する件 第3号議案 諸規程の一部改正に関する件 第4号議案 評議員候補者に関する件 第5号議案 人事に関する件 第5号議案 その他

評議員会	回	開催日	議案
	第5回	6月26日	第1号議案 2017年度事業報告に関する件 第2号議案 2017年度決算報告に関する件 第3号議案 定款変更に関する件 第4号議案 第四銀行借入金一括返済に関する件 第5号議案 2018年度補正予算に関する件 第6号議案 その他
	第6回	10月30日	第1号議案 定款変更に関する件 第2号議案 その他

6. 法人借入金償還報告

(2019年3月31日 現在)

借入先	当初借入額	償還済額	2018年度 借入金額	当期償還額	借入残額
福祉医療機構	148,200,000 円	30,332,000 円	0 円	4,646,000 円	117,868,000 円
第四銀行	245,000,000 円	9,500,000 円	0 円	6,221,500 円	15,000,000 円
計	172,700,000 円	39,832,000 円	0 円	10,867,500 円	132,868,000 円

7. 社会福祉充実計画

残額総額	2017年度 1か年度目	2018年度 2か年度目	2019年度 3か年度目	2020年度 4年度目	2021年度 5年度目	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
46,260 千円	21,144 千円	12,544 千円	6,044 千円	3,044 千円	0 千円		0 千円
うち社会福祉充 実事業費	▲25,116 千円 増設・自己資金 23,726 千円 職員確保・給与 等の増額・研修 1,390 千円	▲8,600 千円 職員確保・研修 5,000 千円 新規事業整備 950 千円 既存事業整備 備品・エアコン取替 設置及び修繕 2,650 千円	▲6,500 千円 職員確保・研修 3,000 千円 既存事業整備、 車両購入等 3,500 千円	▲3,000 千円 職員確保・研修 3,000 千円	▲3,044 千円 職員確保・研修 3,044 千円	▲ 46,260 千円	0 千円

2018 年度 充実計画の使途（実績）
（2019 年 3 月末実績報告）

残額総額	2 か年目 実績
21,144 千円	12,826 千円
うち社会福祉充実 事業費	▲8,318 千円 職員確保・給与等の増額・研修 4,959 千円 新規事業整備 723 千円 既存事業整備 備品・修繕他 2,636 千円

2 ヶ年度目計画執行率（2 ヶ年度目計画 8,600 千円に対し）	96.71%
職員確保・給与等の増額・研修	99.17%
新規事業整備	76.14%
既存事業整備 備品・修繕他	99.45%

8.各事業所職員 2018 年度（実績：採用 14 名 離職 11 名）

（2019 年 3 月 31 日現在）

事業	事業名	職員数	2018.4.1 配置	採用数	離職数	2019 年 3 月末配置
認知症対応型共同生活介護	からし種の家	常勤職員	6	0	0	7
		非常勤（パート職員）	7	0	3	4
	マナの家	常勤職員	1 2	4	3	1 5
		非常勤（パート職員）	2	5	2	3
認知症対応型 通所介護 共用型デイサービス	マナの家	常勤職員	0	0	0	0
		非常勤（パート職員）	2	0	0	2
公益事業・法人自主事業	マナの家	常勤職員	0	0	0	0
		非常勤（パート職員）	7	0	1	6
	たまり場・ みんなの食堂	常勤職員	兼務	0	0	0
		非常勤（パート職員）	兼務	1	0	1
法人本部	事務局	常勤職員	2	2	1	3
		非常勤（パート職員）	0	1	1	0
職員総数			3 8	1 4	1 1	4 1

9. 各事業 年間利用者状況

2019.3.31 現在

	からし種の家		マナの家		共用型デイ マナの家		自主事業					
							マナの家 (みとり)		たまり場		みんなの食堂	
	定 員	年間 平均	定 員	年間 平均	定 員	年間 平均	定 員	年間 平均	活 動 日数	年間 参加数	活 動 日数	年間 参加数
入居	9	8.7	18	17.5	0	0	3	2.9		68		40
通所	0	0	0	0	3	2.4				1		1
地域	0	0	0	0	0	0				451		500
預かり	0	0	0	0	0	0				2		1
計	9	8.7	18	17.5	3	2.4	3	2.9	33	522	12	542

10. 法人 事業報告

理事長 山崎 ハコネ

I 法人として

福祉は「人」と言われる。2018年度の法人全体の事業をふりかえる時、その言葉の重さを噛みしめることができる。法人全体の経営、運営に従事された役員等の方々に、利用者の自立支援、その人らしい暮らしを家族と共に支えた管理者はじめ介護職員、看護職員らに、地域住民等の参加をいただきながら、地域福祉事業を広げながら推進できたことに、会計、事務局の働きに、お支えいただいた全ての人のお蔭で、からし種の会の2018年度の事業を進めてくることができましたことに心から感謝し、お礼を申し上げたい。

また、この年度は法人の節目の年度にあたり、「創立20周年記念礼拝」（下記の報告参照）等の記念事業を創設時からかわりの深い日本基督教団聖ヶ丘教会と同教団新潟信濃町教会との合同で企画運営し、7月28、29日の2日間で実施することができました。さらに、この機会に任意団体としての社会福祉法人からし種の会後援会のあり方を検討、議論しあい、大澤弁護士、江口司法書士等のご尽力をいただき、法人の前史についての記録を整備した上で、2019年3月に一般社団法人からし種の会の設立に至りました。

II 2018年度の主な取り組み事業

1. 社会福祉事業

グループホーム マナの家増築工事が完成し、4月5日にユニット「めぐみ」を開設することができ、1年が経過しました。この事業報告の時点で漸く利用者の暮らしや職員体制が安定してきました。この間に利用者E氏の自室での看取り、葬儀等がありました。しかし、新職員体制の不安定のなかで、残念ながら採用・離職が繰り返されていきました。また、新潟市に補助事業実績報告、独立行政法人福祉医療機構へ融資事業完成報告書の提出等をはじめ、事業適正化のための基盤整備づくりに追われた一年でありました。

2. 評議員、役員等の組織・運営等について

社会福祉法人制度改革に対する経過措置として当法人では、評議員の定員7名のところ、4名で対応してきましたが、市の指導を受け、新評議員7名が選任されて定足数を充たすことができました。

また、協議を重ねつつ、「法人役員賠償責任保険」に加入し、定款の内容を整備しました。

3. 本部事務局（総務）体制について

法人直轄の係であることを認識し、法人組織体制、全体の運営等を正確かつ組織的に事務処理を行うために、法人職員を増員することを目標にかかげ、人材確保に努めました。しかし、採用者3名、離職者3名の結果となり、次年度の最優先整備目標となりました。

4. 会計について

- ① 本部職員の増員を予定していたが、採用に至ったのは2018年11月だった。その為1人の事務職員で法人運営や日々の会計処理をこなしていくのはかなり負担であったが、それだけに毎月々の会計仕訳入力を税理士法人さくら総合会計に業務委託をしていた事は、非常に安心感があった。同時に正確であり、健全な法人運営ができた。又、専門家の活用により、会計報告時に社会福祉充実残額の推移についても報告を受け、その時点での充実残額について確認する事ができた。
- ② 社会福祉充実計画について
当初の3年計画を5年計画にした事で、職員確保や研修はもとより、既存事業整備や車輛購入等の予定も立てられ、ご利用者の方々、職員、そして法人にとってもより良い環境作りを見込めるようになった。
- ③ 第四銀行借入金について
マナの家既存部分の借入金を2018年7月23日に第四銀行へ一括返済し、返済完了となった。増設により福祉医療機構、第四銀行から1億円という大きな金額を借入した為、既存部分の借入残額 6,103,000 円を返済出来た事は、毎月々の支払の負担が減り、収支を考える上で非常に重要であり、責任を1つ果たせたようで安堵している。

5. 人事について

創立20周年の機に、法人の理念の理解や創立の精神と事業の継承する職員の育成に努め記念事業や研修、職員間との交流の充実等は報告のとおり行ってきました。また、諸規程の見直しによって、高齢者嘱託職員の雇用年齢を上げ、より長く勤務できるよう整備しました。そして、給与規程・賞与を整備し、准正規職員の賞与0.5か月分支給することができると改善を図りました。

なお、資質の向上に向け、介護福祉士等の資格に向けた研修助成を継続し模擬試験等を法人内で実施した。4名が受験し、社会福祉士1名合格、介護福祉士3名が合格しました。

6. 創立20周年記念礼拝等の実施について

創立20周年の記念礼拝を創設時からかわりの深い日本基督教団聖ヶ丘教会(東京)と、新潟信濃町教会と一緒に企画し、教会と福祉施設の礼拝が下記のとおり具現化されました。

日時	内容	会場	出席者等
7月28日午後2時～ 午後3時半	創立20周年記念感謝礼拝 説教 山北宣久 牧師 特別讃美歌奉仕隊による讃美歌・奉唱他 茶話会	みんなの家マナ (エクレシア)	からし種会関係 50名 51名 聖ヶ丘教会 13名 信濃町教会 7名 地域住民他 16人 87名

日時	内容	会場	出席者等
7月29日 午前10時半～	創立感謝合同礼拝 説教 中西康之牧師	新潟信濃町教会	からし種関係5名
午後2時～	病床礼拝・聖餐式 説教・聖餐式 山北宣久牧師	公益マナの家 Wさんの自室	からし種会関係10名 聖ヶ丘教会13名 信濃町教会5名 28名

7. 社会福祉法人からし種の会後援会のあり方を検討し、一般社団法人化へ

創立20周年記念礼拝茶話会の後、創立時にかかわりの深い日本基督教団聖ヶ丘教会の当時の牧師、山北宣久先生と山崎ハコネ理事長は、大澤理尋弁護士同席のもとで設立時当時のことから今後について話し合いの時を持ちました。その後、からし種の家設立の経緯等をつづった山崎のかいた覚え書き（13枚）の内容について、設立当時の役員に確認していただいた。より内容を整備した「本件債務引き受け及び合意に至る経緯」（6枚）を大澤理尋弁護士より作成いただき、議論を重ねながら、2019年3月28日に一般社団法人からし種の会後援会は設立が認められ、任意団体社会福祉法人からし種の会後援会はその移行に伴い発展的に解消されることになりました。

高齢者グループホームからし種の家 2018 年度事業報告

基本理念

本事業は、キリストの愛と自由の精神に基づき、一人ひとりのその人らしい暮らしを自立・継続支援していくことをめざす。

基本方針

1. その人の持てる力を引き出す。
2. 地域とかかわりながら暮らす。
3. 生き方や価値観を尊重し、互いに認め合う。
4. 自由な暮らしを継続支援する。

重点目標

入居されている方それぞれの生き方や価値観を尊重し、入居者のご家族を含め職員それぞれがお互いに認め合う。

行動計画に対して

1. 思いのある言葉や行動に気づき、相手の立場に立って支援する。

<具体策>

- ・その人らしい言葉や行動からご本人の生活のあり方を考える。
- ・一人ひとりの発した言葉をメモに残しておく。
- ・生活の継続性の把握に努める

1 について

職員会議や日々の申し送りの時に意見を話し合い、利用者の訴えに耳を傾け思いを受け止める支援を行ってきた。

「夜間他の入居者が入っていく」という入居者の訴えに対して、居室にカギを取り付ける支援を行った。その結果、夜間安心して過ごせるようになった。

また、ご本人からの直接的な訴えではなく、普段の様子から声には出していないニーズをくみ取り支援することも心掛けた。歩行に不安がある入居者の居室に新たに手すりを設置する支援も行った。その結果、転倒することはなく安全に移動できるようになった。

2. 相手の気持ちを思いやり、考え、支援する。

<具体策>

- ・日々、入居者一人ひとりと向き合い、訴えに耳を傾け、その思いを受け止める。決して受け流さない。
- ・常に自分の身に置き換えて考える習慣をつける。
- ・排泄、入浴、また、一人になる時間等プライバシーに配慮した支援を心がけ

る。

2について

1と同様に職員会議や申し送り時に意見を話し合い統一した支援を行うことができた。また、概ね不適切なケアは見られず、全職員が個々にプライバシーに配慮した支援を行うことができた。

家族がよく訪れる入居者の居室に家族との時間を大切に過ごせるようにテーブルやイスを設置するという支援を行った。入居者と家族とのプライバシーに配慮できたと思うし、その入居者の居室に他の入居者も集まって談話するなど入居者同士の交流も活発化しプライバシーを守ることもできた。

3. 言葉かけ等、接遇マナーを見直し、皆で再確認する。

<具体策>

- ・言葉かけ等、接遇マナーを振り返り、職員同士お互いに気付いた時に言い合える環境を整える。
- ・研修の機会を設ける。

3について

職員同士でも遠慮があり、気まずくなることを避けて言えない、言いにくいという課題があり管理者を中心に見直す機会を持った。

身体拘束防止委員がチェックリストを作成し、不適切な言葉がけをしていないか確認した。チェックリストでは不適切な言葉がけはなかったと集計されたが、不適切な言葉がけは見受けられ課題が残る。

4. ご家族の意見や希望の把握に努める

<具体策>

- ・アンケート形式で項目を作成し、支援の成果を確認する。
- ・意見や目安となる言葉を参考に利用者またご家族との関係が深まるよう努める。

4について

意見箱を新しく見えやすい位置に設置したり、担当者会議を開催してご家族の意見の把握に努めた。ご本人の現在の状況とご家族の希望を話し合い、ご家族が勤務する施設へ移られた例もあり、入居者とご家族の関係が深まるように支援できた。

あまり訪問されないご家族や意見をいわれないご家族もいらっしゃり、そうしたご家族からの意見の吸い上げに課題が残る。

1. H30(2018)年度 高齢者グループホーム からし種の家 研修実施報告						
研修日	研修名	研修場所	実施機関		該当職員	
4月23日	新規職員研修	みんなの家	法人	施設内部	施設外	田村(介護職)
6月18日	新規職員研修	みんなの家	法人	施設内部	施設外	田村(介護職)
8月27日	新規職員研修	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	施設外	森・川西(介護職)
10月20日	応急手当講習会	新潟市西消防署	法人	施設内部	施設外	森(介護職)
10月23日	福祉サービスに関する苦情解決責任者研修会 新潟県社会福祉協議会	新潟ユニゾンプラザ	法人	施設内部	施設外	秋田(管理者)
11月24日	応急手当講習会	新潟市西消防署	法人	施設内部	施設外	川西(介護職)
12月7日	インフルエンザの予防とノロウイルスの予防	GHからし種の家	法人	施設内部	施設外	秋田・廣川・齋藤・森 川西・岡・横尾(介護職) 土田(介護職)
12月18日	平成30年度高齢者虐待防止研修会 新潟市高齢支援課	江南区文化会館	法人	施設内部	施設外	秋田(管理者)
12月21日	身体拘束廃止研修会 1回目	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	施設外	廣川・樋口・齋藤 田村・川西(介護職)
12月26日	身体拘束廃止研修会 1回目	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	施設外	秋田・森・横尾・岡 (介護職)
2019年 2月26日	身体拘束廃止研修会 2回目	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	施設外	森・横尾・岡・川西 (介護職)

2. 運営推進会議

年 月 日	内 容
2018(H30). 5.15(火)	ボランティアの方の継続性。ご入居者の様子について。防災訓練の予定について。お楽しみ会への参加お願い。活動報告他
2018(H30). 7. 17(火)	利用者さんの様子。笹団子作りの様子。からし種の会20周年記念礼拝についてお知らせ。活動報告他
2018(H30). 9. 26(水)	避難訓練に参加して頂いたので、防災面で話しあった。活動報告他。
2018(H30). 11. 20(火)	退去者について。活動報告他。
2019(H30). 1. 22(火)	クリスマス会・ハーモニカ演奏会への参加お礼。インフルエンザ予防接種。入居者について。活動報告他

3. 外部評価

高齢者グループホームからし種の家

評価機関	新潟県社会福祉士会あいエイド新潟
自己評価作成日	平成 31年 2月 15日
訪問調査日	平成 31年 3月 12日
評価確定日	令和 未定
市町村への結果提出日	未定

4. 利用者介護度年齢別構成

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3
要介護3	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	4
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	1	1	3	0	3	0	0	8
最高年齢	94歳												
最低年齢	79歳												
平均年齢	87.2歳												
平均介護度	2.3												

2019(H31)3月末現在

5.入居期間（H31年3月末時点）

区分 \ 性別	男性	女性	計
1年未満	0	2	2
1年～3年未満	1	2	3
3年～5年未満	0	1	1
5年～7年未満	0	0	0
7年～9年未満	0	0	0
9年以上	0	2	2
計	1	7	8

6.入退居状況

性別 区分		H30年									H31年			計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
入居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	男	1	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	女	2	
退居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	男	1	3
	女	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	女	2	
主な退居理由		・入院や医療依存度が高くなり他施設への入居。														

7.主な行事報告

年 月 日	行事名	内容
平成30年4月5、10、12日	お花見	寺尾中央公園へ
平成30年5月8日	笹団子作り	ボランティアさんと100個作り、ご近所のみなさんにお配りした
平成30年6月17日	初夏のお楽しみ会	日頃お世話になっている地域のみなさんをお招きして、コーラスや朗読、ティータイムなど
平成30年7月28日	からし種の会20周年記念礼拝	マナの家で感謝礼拝に参加した。
平成30年10月2日	ぶどう狩り	白根グレイプガーデンにてお食事・ぶどう狩り。動物とふれあう。
平成30年11月3日	バザー	マナの家で開催のバザーに参加し買い物や食事を召し上がった。
平成30年12月15日	年忘れお楽しみ会	日頃お世話になっている地域のみなさんをお招きして、語り部やコンサートショーを楽しんだ後でお昼を召し上がった。
平成30年12月31日	お歳夜	お歳夜にはお刺身などを、お正月にはおせちなどごちそうをいただき、行く年来る年を祝った
平成31年1月1日	お正月	
平成31年2月3日	節分	豆まきをして、無病息災を祈願した
平成31年3月3日	ひな祭り	お雛様を飾り、ちらし寿司やおやつでお祝い

8.高齢者グループホーム からし種の家 2018年度 外出支援状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
個別ケア ドライブ、美容 院、喫茶等	3	3	4	4	4	4	5	5	10	10	9	9	12	14	5	6	8	8	7	8	5	5	2	4
	3	14	12	48	11	41			4	5	7	10	5	12	2	5	5	8						
散歩																								
			1	1	0				4	4	1	1	1	1					1	1				
買い物																								
行事、その他 お花見、初詣等	5	9			7		1	8							1	4	1	6						
備考																								
合計	11回	26名	17回	53名	22回	45名	6回	13名	18回	19名	17回	20名	18回	27名	8回	15名	14回	22名	8回	9名	5回	5名	2回	4名

高齢者グループホーム からし種の家 2018年度 外泊・面会状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
面会	18回	25名/9名	17回	26名/9名	23回	47名/9名	19回	35名/9名	21回	39名/9名	25回	37名/9名	23回	30名/9名	14回	15名/9名	22回	30名/9名	23回	32名/9名	31回	36名/8名	23回	37名/名
種別	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数
	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名
外泊																								

9.高齢者グループホーム からし種の家 2018年度 ボランティア活動状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数
余暇活動 話し相手、 外出支援、 習字教室等	3	4	3	6	5	7	5	9	4	4	5	5	5	5	5	5	4	4	2	2				
	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	4	4	5	5	2	2	3	3	3	3		
環境整備 草とり、大工 仕事等																								
出し物 歌、踊り、演 奏等の披露																								
備考																								
合計	5回	6名	5回	8名	8回	19名	12回	14名	6回	6名	8回	0名	9回	9名	10回	10名	8回	21名	5回	5名	3回	3名		名

10.高齢者グループホーム からし種の家 2018年度 実習生受け入れ状況(報告)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0名	0名	1名	0名	1名	0名	0名	0名	2名	2名	0名	0名
延日数	0日	0日	4日	0日	4日	0日	0日	0日	2日	1日	0日	0日
所属			新潟青陵大学		新潟青陵大学				介護労働安定 センター	介護労働安定 センター		

11.地域交流実績報告

○地域との交流(行事報告と重複あり)

年 月 日	名称	内容
平成30年5月8日	笹だんご作り	ボランティアさんと笹だんごをつくり、ご近所の方にお配りした。
平成30年6月17日	初夏のお楽しみ会	地域のフレッシュミント様を招いてコーラスや朗読を演奏して頂いた。
平成30年12月15日	年忘れお楽しみ会	日頃お世話になっている地域の方をお招きし、フレッシュミント様による演奏会・語り部を行って頂いた。会の後は一緒にお昼を召し上がった。

12.消防・避難訓練実績報告

○消防訓練

年 月 日	種別	参加数	内容
平成30年7月24日	消防訓練	入居者 9名 職員 4名 消防署職員3名 地域の方等3名	日中台所から出火を想定し、通報、避難、誘導、安否確認、初期消火等の訓練。消防署職員立ち合い、地域住民、ボランティアの参加あり。
平成31年2月8日	消防訓練	入居者 8名 職員 4名	早朝キッチンからの出火を想定し、(冬季のため)玄関までの通報、避難、誘導訓練。

グループホーム マナの家 2018 年度事業報告

行動計画

1. ご本人の心身の状況や要望を把握し、職員間での共有、ご家族と連携しながら一人ひとりがその人らしくマナの家で暮らしていけるよう支援する。

①ケース記録の記入について再度見直し、書き方や必要な情報を書き、読み取れるよう職員会議で検討にあげ、記入の例を用意し参考にしながら日々の記録を行った。また新規入職者については、新任研修時にケース記録について研修を行った。職員会議議事録以外に回覧物等については確認後に印をもらう事で周知徹底できるよう努めた。

増設のグループホームではご利用者 1 名の看取り対応を行った。ご家族・看護・主治医と職員は話し合いを重ね、経過観察記録を残し職員は情報共有に努めた。ご家族の方がいつでも面会に来られるよう、泊まれるように環境を整備し、常に職員から看護・主治医に連絡が取れるよう体制を整えることで、最後までマナの家で過ごしていただくことができた。

②グループホームの食事作り以外にもみんなの食堂やたまり場での食事作りにご利用者が参加し、地域の方や馴染みの方と会話しながら一緒に作業できる時間を設けてきた。参加できるご利用者は 2～3 人であるが声掛けを行い、出来るだけ参加出来る様に場の用意を行ってきた結果、顔馴染みの地域の方から「～さん、今日も顔が見られてよかった」と声をかけていただく機会が増えた。増設のグループホームと既存のグループホームのご利用者それぞれから参加していただくことで顔見知りの機会につながり会話が弾むきっかけとなっている。ご利用者お一人おひとりが今現在、何が得意で何が不得意かは日々の生活から職員は記録に残し、職員会議等で情報を共有している。小さな変化でも看護師に相談できる体制は職員が安心できる職場につながっている。また夜間でも急変時に対応できる様に応急手当講習会に入職した職員は全員参加することができた。

④ホームに近い地域から入居されている方が多いこと、ご利用者は女性が 18 人中 16 名であり買い物や生活について等の共通点が多いため、計画した外出以外にも近所のスーパーへ買い物に同行していただく機会が増やし行きたい時に行ける様に時間の調整はしつつ、買える楽しみを持てるようにした。また行きつけの美容院に利用できる様に連絡調整をすることで利用継続が可能になっている。近隣でお茶が出来る場所に出かける機会を計画、ホームの周辺を散歩する時間を設け、気分転換の機会を増やした。短時間ではあるが運動不足の解消につながった。

2. 各ホームやユニット間の交流、地域との交流を充実させる。

①「たまり場」、「みんなの食堂」への参加を毎回、ご利用者に確認し参加していただいた。食事の下ごしらえの段階から 2 ユニットのご利用者 2～3 人参加して頂き、地域の皆様と一緒に作

業されている。増設の地域交流スペースを利用してご利用者、ご家族、地域の方との「お仕事会」「お茶会」を定期的で開催していく目標があったが、実現できなかった。普段の生活時間の中でお裁縫や敬老の日にお茶会として皆様と職員で行うことができたが、ボランティアの方の力を借り、計画する事で目標を実現していきたい。

②大きな行事（笹団子作りや福祉バザー、消防訓練）は計画の時点で各ユニットから職員を選出し作成、当日参加の職員に情報を共有するため計画書を配布し行ったが、初めて経験する職員が多く、時間をかけて計画を行う必要があった。当日の流れを把握できるよう時間をかけて取り組みたい。また、ご利用者の体調の変化や参加意欲を職員が事前に把握し、多くのご利用者が参加できるように配慮していく必要がある。

③増設のグループホームの方の施設内散歩の動線の一部に既存のグループホームのリビングがあり、挨拶や交流の場になっている。西有明町福祉の会の皆様が来訪される日や歌の会、傾聴ボランティアの方が来訪される日は参加の声掛けをし、既存のグループホームのリビングに集まっただき、一緒に楽しんでいただいている。ご利用者の方の移動の際にはどちらの職員も声を掛けあい、エレベータや階段を使用して移動を行っていた。

3. 緊急時、災害時の備えや体制を強化していく。

①火災通報装置と火災通報 119 番の連動に伴い、装置自体が取り替えとなった。また、施設内消火設備についても一人対応から 2 人対応の設備に変更になり、職員に使い方の説明を行っている。2 ユニット合同で避難訓練を実施し、初期消火・通報・避難誘導を行った。重度者の避難については救出人員が集まるまでの待機場所を決めるなど、職員にわかりやすい内容で訓練を実施した。

②近隣施設や地域と災害時についての具体的な話し合いができなかった。運営推進会議等で避難訓練の話に合わせ、地域の現状を教えていただきながら、自治会に協力できる部分とホームに協力してほしい部分を明確にし、共に支援し合える体制作りの話し合いの場が必要である。2019 年 2 月から防災の地域連携についての打ち合わせを行い、来年度から話し合いの場を設け具体的に活動していく事になっている。

③災害時の備蓄については、飲料水・イオン飲料・缶詰・アルファ米を使用した災害食を準備した。賞味期限があるため保管期間に注意している。カセットコンロ・ガス缶も準備し、活用できるようにしている。また防災マニュアルを見直し、現状にあわせた連絡網の作成や停電・風水害等の各種フローチャートを作成。各ユニットに置き、いつでも確認できる様にした。

グループホーム マナの家 2018 年度 年間行事報告

	内容	備考
4 月	イースター 創立記念日・開所礼拝（5 日） お花見	お茶会
5 月	花壇作り（地域の方、家族と共に）	誕生日会
6 月	笹団子・ちまき作り（地域の方と共に）	お茶会
7 月	七夕祭り（地域の方と合同） 創立 20 周年記念礼拝	誕生日会
8 月	花火	誕生日会
9 月	有明地区防災訓練参加 避難訓練 敬老のお祝い	誕生日会
10 月	ぶどう狩り	お茶会
11 月	有明地区合同作品展・福祉バザー	お茶会
12 月	クリスマス会 大掃除 お正月準備	誕生日会
1 月	新年のお祝い 避難訓練	お茶会
2 月	節分	お茶会
3 月	ひな祭り おはぎ作り	お茶会

お誕生日を迎える方の月はお誕生日会を実施、
その他の月はお茶会として季節のお菓子とともに集う

1. H30(2018)年度 グループホーム マナの家 研修実施報告

研修日	研修名	研修場所	実施機関		該当職員
4月23日	新規職員研修会	みんなの家	法人	施設内部	坂部・中村・治 武藤(介護職)
5月24日	平成30年度新潟市認知症介護基礎研修 新潟市	新潟県健康づくり・スポーツ医学センター	法人	施設内部	治(介護職)
6月8日	夏の感染症対策と脱水症の予防	マナの家1階エクレシア	法人	施設内部	齋藤・秋山・坂部 滝澤・長谷川(介護職) 土田(看護職)
6月18日	新規職員研修	みんなの家	法人	施設内部	坂部・武藤 (介護職)
6月28日	平成30年度新潟市キャラバン・メイト養成研修会 新潟市	新潟市役所	法人	施設内部	滝澤 (計画作成担当者)
8月27日	新規職員研修	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	須藤・土屋・治 河原・角谷・阿部 (介護職)
10月～H31.2月	初任者研修	日本教育クリエイト	法人	施設内部	治・長岡 (介護職)
10月20日	応急手当講習会 新潟市西消防署	西消防署講堂	法人	施設内部	中村(介護職)
10月23日	福祉サービスに関する苦情解決責任者研修会 新潟県社会福祉協議会	新潟ユニゾンプラザ	法人	施設内部	滝澤 (計画作成担当者)
11月7日	平成30年結核・感染症研修会 新潟市保健所	新潟テルサ	法人	施設内部	須藤(看護職)
11月22日	感染症予防研修会 (インフルエンザの予防とノロウイルスの予防)	GHマナの家のぞみ	法人	施設内部	齋藤・滝澤・坂部・中野 青木(児)(介護職) 土田(看護職)
11月24日	応急手当講習会 新潟市西消防署	西消防署講堂	法人	施設内部	阿部(介護職)
12月5日	感染症予防研修会 (インフルエンザの予防とノロウイルスの予防)	GHマナの家めぐみ	法人	施設内部	廣井・西村・大越 治(介護職) 須藤(看護職)
12月10日	国家試験受験対策	みんなの家	法人	施設内部	滝澤・青木(児) 長谷川・中村

1. H30(2018)年度 グループホーム マナの家 研修実施報告

研修日	研修名	研修場所	実施機関	該当職員
12月17日	平成30年度高齢者虐待防止研修会 新潟市高齢支援課	江南区文化会館	法人 施設内部 施設外	齋藤(管理者)
12月18日	平成30年度高齢者虐待防止研修会 新潟市高齢支援課	江南区文化会館	法人 施設内部 施設外	廣井(管理者)
12月21日	身体拘束廃止研修会 1回目	マナの家地下1階いこい	法人 施設内部 施設外	齋藤・廣井・中村・治 長谷川・中野・大越 阿部・秋山(介護職)
12月22日	応急手当講習会 新潟市西消防署	西消防署講堂	法人 施設内部 施設外	治(介護職)
12月26日	身体拘束廃止研修会 1回目	マナの家地下1階いこい	法人 施設内部 施設外	坂部・滝澤・板垣 白鳥・青木(晃) 西村(介護職)
2019年 2月19日、3月1日	平成30年度成年後見制度法人後見推進研修会 新潟県社会福祉協議会	新潟ユニゾンプラザ	法人 施設内部 施設外	滝澤 (計画作成担当者)
2月23日	応急手当講習会 新潟市西消防署	西消防署講堂	法人 施設内部 施設外	板垣・青木(智) 白鳥(介護職)
2月26日	身体拘束廃止研修会 2回目	マナの家地下1階いこい	法人 施設内部 施設外	齋藤・滝澤・青木(晃) 廣井・板垣・中野・秋山 武藤・大越・齋藤(主) (介護職)
3月9日	応急手当講習会 新潟市西消防署	西消防署講堂	法人 施設内部 施設外	武藤・齋藤(主) (介護職)

2. 運営推進会議

年 月 日	内 容
2018年4月24日	活動内容報告、機関紙について、増設マナ見学
2018年6月19日	活動内容報告、増設マナの家について、笹団子作り報告
2018年8月21日	前年度の外部評価結果について、20周年記念礼拝の報告、夏祭り参加報告
2018年10月23日	活動内容報告、有明地区防災訓練参加についてバザーについて
2018年12月11日	活動内容報告、クリスマス会について、業務監査報告
2019年2月19日	外部評価について、入職の報告、来年度の防災に関するセミナーについて

3. 外部評価

評価機関	あいエイド新潟			
自己評価作成日	平成 31年	2月	15日	
訪問調査日	平成 31年	3月	9日	
評価確定日	令和 年	月	日	
市町村への結果提出日	令和 年	月	日	

令和元年6月4日までに修正内容提出予定

4. 利用者介護度年齢別構成 のぞみ

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要支援2													
要介護1							3						3
要介護2									1				1
要介護3							3						3
要介護4							2						2
要介護5													
計							8		1				9
最高年齢	91歳												
最低年齢	80歳												
平均年齢	85.6歳												
平均介護度	2.4												

利用者介護度年齢別構成 めぐみ

要支援2													
要介護1					1		1	2					4
要介護2								1		1			2
要介護3										1			1
要介護4										1			1
要介護5										1			1
計													9
最高年齢	99歳												
最低年齢	70歳												
平均年齢	88.5歳												
平均介護度	2.2												

5.入居期間（H31年3月末時点）のぞみ

性別 区分	男性	女性	計
1年未満		0	0
1年～3年未満		5	5
3年～5年未満		1	1
5年～7年未満		1	1
7年～9年未満		1	1
9年以上			
計	0	8	8

6.入退居状況 のぞみ

性別 区分		H30年										H31年			計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
入居	男													男		1	
	女										1			女	1		
退居	男													男		2	
	女									1		1		女	2		
主な退居理由		・死亡															
		・入院先で死亡															

5.入居期間（H31年3月末時点）めぐみ

性別 区分	男性	女性	計
1年未満	2	7	9
1年～3年未満			
3年～5年未満			
5年～7年未満			
7年～9年未満			
9年以上			
計	2	7	9

6.入退居状況 めぐみ

性別 区分		H30年									H31年			計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
入居	男													男	0	1
	女						1							女	1	
退居	男													男		1
	女					1								女	1	
主な退居理由		・死亡														

8. グループホーム マナの家 2018年度 外出支援状況（報告）のぞみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
個別ケア ドライブ、美容 院、喫茶等	1	1	2	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	6	0	0	1	2	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	3	5
散歩	3	2	5	4	3	3	4	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	4	3	1	1	5	2
	1	1	0	0	0	0	0	0	2	6	1	6	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
行事、その他 お花見、初詣等	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
	2	2	1	2	1	2	3	4	3	3	2	4	3	3	2	2	1	1	4	6	3	3	3	3
DS同行	12回	12名	8回	8名	6回	8名	8回	7名	8回	12名	7回	15名	8回	9名	5回	5名	6回	7名	9回	10名	4回	4名	12回	12名
みんなの家																								
合計																								

マナの家 2018年度 外泊・面会状況（報告）のぞみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数
面会	4回	4名/4名	4回	4名/4名	6回	7名/6名	3回	3名/3名	6回	6名/6名	3回	3名/3名	4回	5名/4名	2回	2名/2名	4回	4名/4名	6回	6名/6名	3回	3名/3名	5回	5名/5名

グループホーム マナの家 2018年度 外出支援状況 (報告) めぐみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
個別ケア																								
ドライブ、美容 院、喫茶等	3	3	6	6	9	9	8	8	8	8	7	7	8	13	4	4	4	4	9	9	5	5	10	11
散歩	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
買い物	1	1	3	3	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
行事、その他	0	0	0	0	2	10	2	18	0	0	3	21	1	9	1	9	1	9	2	18	1	9	1	9
お花見、初詣等	0	0	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
みんなの家	5	6	11	11	13	21	11	27	9	9	10	28	10	23	6	14	6	14	13	29	7	15	12	21
合計	5	6	11	11	13	21	11	27	9	9	10	28	10	23	6	14	6	14	13	29	7	15	12	21

マナの家 2018年度 外泊・面会状況 (報告) めぐみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数
面会	23回	26名 /	25回	27名 /	13回	14名 /	21回	24名 /	15回	16名 /	9回	9名 /	11回	11名 /	10回	11名 /	13回	13名 /	14回	18名 /	8回	8名 /	7回	7名 /

9.グループホーム マナの家 2018年度 ボランティア活動状況（報告）のぞみ・めぐみ

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
種別	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数
余暇活動																								
話し相手、 外出支援、 習字教室等	7	10	6	6	7	7	8	8	10	10	14	15	7	8	6	7	7	8	3	3	3	5	10	11
調理																								
調理補助 後片付け	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
環境整備																								
草とり、大工 仕事等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	0	0	0	0	0	0
出し物																								
歌、踊り、演 奏等の披露	2	10	2	12	2	12	2	15	2	12	2	12	2	2	2	11	2	14	1	5	2	11	2	13
その他																								
	0	0	メイクボランティア 1 4		0	0	メイクボランティア 1 5		0	0	メイクボランティア 1 4		0	0	メイクボランティア 1 4		0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10回	21名	10回	23名	10回	20名	12回	29名	11回	23名	18回	32名	10回	22名	11回	25名	12回	29名	6回	10名	7回	18名	14回	26名

10.グループホーム マナの家 2018年度 実習生受け入れ状況(報告) のぞみ・めぐみ

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0名	0名	0名	2名	0名	0名	0名	2名	2名	0名	0名	0名
延日数	0日	0日	0日	10日	0日	0日	0日	10日	2日	0日	0日	0日
所属				新潟大学工学 部				敬和学園大学	介護労働安定センター			

11.地域交流実績報告

○地域のイベント参加(行事報告と重複あり)

団体名	年 月 日	内容
西有明町第一自治会	2018年8月5日	ふれあい七夕行事参加。地域の方との交流。
有明地区自主防災会	2018年9月10日	防災避難訓練に参加

12.消防・避難訓練実績報告

○消防訓練

年 月 日	種別	参加数	内容
2018年9月28日	避難訓練	入居者 16名 DS 1名 公益 1名 職員 7名	2階台所からの火災を想定、初期消火・通報訓練・利用者様の避難誘導
2019年1月15日	避難訓練	入居者 16名 公益 3名 職員 7名	1階台所からの出火を想定し、初期消火・通報訓練、ベランダや玄関までの避難誘導訓練。

行動計画

1. 居宅介護支援事業所や他のサービス事業所を含めご家族との情報共有に努めていく。

デイ利用中の様子や送迎の確認、ご利用者についての確認の連絡を居宅介護事業所等に細かくとることによって、共通理解を深める事につなげた。体調の変化に伴い入院になった場合にも、ご家族や居宅介護事業所へ状況を確認し、利用再開がすぐにできる体制を整えていた。職員会議時にもご利用者の利用情報も共有しており、デイサービス利用中から認知症進行に伴い入居への利用変更になった場合にも、共用型となっていることで環境が変わらないことが利点になっていた。連絡帳はご家族から記入していただく欄があり、毎回確認している。また利用についてもどのように過ごしているのか、会話内容についても記入することで様子が伝わりやすいように心がけていた。

2. グループホーム入居者様やボランティアや地域の皆様との関わりを絶やさず、顔なじみの関係を継続していく。

ボランティアの活動内容は傾聴や歌が多く、グループホームの方と一緒に活動を行っている。行事の一つ笹団子作りでは団子を丸め、笹で包むことを地域の方に教えてもらいながら一緒に作業し、出来上がりを召し上がっていただく体験が「とても楽しかった」と感想を頂いた。

日々のご利用中を写真に記録し、暮らし日記として職員のコメントを加えて、3か月に1度ご家族に郵送している。サービス担当者会議でご家族にお会いした時に写真の内容について「楽しそうにできて良かった」「家にいる時とは違う表情で驚いています」とお話を伺うことができ、暮らし日記の発行は意味があることだと再認識した。

新規利用の方の送迎の手順については図や要点をまとめたものを用意し、会議や申し送り時に情報を共有していた。送迎の手順で照明や自宅のエアコンの使用や施錠など帰宅についての環境整備についても検討内容が職員からあった場合に、サービス担当者会議時に確認し調整していた。認知症の進行に合わせ、必要な支援が何か、利用中から細かく観察している。気になったことは利用時間中や送迎の際にご家族にお話しさせて頂き、現状を伝えてきた。

稼働率は12月まで90%を超えていたが、他の施設へ入居が決まった方や当法人のグループホームの入居が決まった方などサービスを中止した方が続き、2月、3月は稼働率40%を下回る結果となった。年間の平均稼働率は80%となり達成には至らなかった。

3. 共用型デイサービス マナの家 2018年度 外出支援状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
個別ケア	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドライブ、美容 院、喫茶等																								
散歩	2	2	2	2	1	2	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
買い物	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
行事、その他	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
お花見、初詣等																								
みんなの家	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
合計	4回	4名	2回	2名	1回	2名	2回	2名	1回	1名	2回	2名	1回	1名	1回	1名	3回	3名	1回	1名	0回	0名	0回	0名

共用型デイサービス マナの家 2018年度 外泊・面会状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数
面会	2回	2名/ 6名	2回	2名/ 5名	2回	2名/ 6名	0回	0名/ 6名	2回	2名/ 6名	2回	2名/ 5名	1回	1名/ 4名	1回	1名/ 4名	1回	1名/ 5名	2回	2名/ 5名	0回	0名/ 3名	0回	0名/ 2名

1. 月別利用状況（1日定員3名）

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
営業日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	26	24	26	311
利用者実人数	5	5	6	6	5	4	4	4	4	4	3	2	52
利用者延人数	60	67	67	69	72	69	71	76	75	63	31	28	748
1日平均	2.4	2.5	2.6	2.7	2.7	2.8	2.6	2.9	2.9	2.4	1.3	1.1	2.4

2. 利用者介護度年齢別構成（2019年3月末現在）

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要支援1													
要支援2													
要介護1													
要介護2													
要介護3													
要介護4					1								1
要介護5										1			1
計					1					1			
最高年齢	95歳												
最低年齢	76歳												
平均年齢	85.5歳												
平均介護度	要介護4.5												

1. マナの家

公益マナの家では、昨年に続き、看取り介護のもとで90歳の方が尊い一生を終えられた。この看取り介護のケースは、誤嚥性肺炎により入院されていたが、経口摂取可能となり退院となったケースで主治医からは余命2ヶ月程度との説明を受けていたため、家族は看取りを希望され公益マナの家に入居された。経口摂取にあたっては、医師の指示でミキサー食を水分で薄め通常の3分の1程度の摂取カロリーから開始。本人の生命力もあり、一時は要求等、意思表示をしっかりとでき、入居者と簡単なゲーム等で交流が持てるまでに回復された。

それらの状態の改善に対し家族は看取り介護の意思確認に迷が生じ、病院に再入院すればもっと改善するのではないかなど姉と弟の間に考え方の相違が生じるなどの問題もみられ、そのたびに家族と話し合い、看取り介護に関する意思確認を繰り返しながら対応してきたケースである。

最期は、食事摂取が出来なくなった時点で娘さんが毎日寝泊まりし最後まで親子の心の交流を持ちながら老衰で尊い命を終えた。なお、職員も日々変化する状況に応じ頻回に職員会議を開催するとともに、主治医、ケアマネージャー、訪問看護や訪問入浴等とのスムーズな連携を図り、家族だけでなく職員も安心して看取り介護を全うすることができた。

最後に家族から「はじめて肉親の死を経験するにあたり、死は特別なこととして構えていたが、死は特別なことではなく日常生活の延長線上にある自然なものなんだということを感じさせられました。ここで、一緒に母を看取らせてもらって本当に良かった。」という言葉をいただいた。

ご本人の介護だけでなく家族への精神的な支援や調整などにより、よりその人らしい暮らしが支援できることを教えられた貴重な看取り介護の経験だった。

公益の入居者の傾向は看取り希望が多くなっているが、今後、多様化してくると思われる介護のニーズに応じ地域福祉事業の役割を考えていきたい。

なお、年2回程度の利用者、家族とスタッフの交流会を、クリスマス会などを通じ試みたが忙しい家族が多く3家族中1家族のみの参加であった。

2018年度の稼働率は95.8%であり、目標の95%を達成できた。

1. H30(2018)年度 公益事業 マナの家 研修実施報告					
研修日	研修名	研修場所	実施機関		該当職員
6月18日	新規職員研修	みんなの家	法人	施設内部	野口
12月1日	感染症予防研修会 (インフルエンザの予防とノロウイルスの予防)	みんなの家	法人	施設内部	石川・柳川・護國 野口・道坂 青木・土田
12月21日	身体拘束廃止研修会 1回目	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	道坂・石川 野口・松井
12月22日	応急手当講習会	新潟西消防署	法人	施設内部	野口
12月26日	身体拘束廃止研修会 1回目	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	護國・青木 土田
2019年 2月26日	身体拘束廃止研修会 2回目	マナの家地下1階いこい	法人	施設内部	松井・土田

1. H30(2018)年度 事務局 研修実施報告					
研修日	研修名	研修場所	実施機関		該当職員
2019年 1月17日	社会福祉法人「会計監査及び専門家による 支援と指導監査」 税理士法人土田会計事務所	新潟ユニゾンプラザ	法人	施設内部	土田・高橋
1月28日	平成30年度第1階事業者支援セミナー 公益財団法人介護労働安定センター	新潟ユニゾンプラザ	法人	施設内部	山崎・土田

2. 利用者介護度年齢別構成(H31年3月末現在)

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
介護度なし						1							1
要支援1													
要介護1													
要介護2													
要介護3													
要介護4													
要介護5										1			1
計						1				1			2
最高年齢	95歳												
最低年齢	77歳												
平均年齢	86歳												
平均介護度	要介護2.5												

3. 入居期間 (H31年3月末時点)

性別 区分	男性	女性	計
1年未満		1	1
1年～3年未満		1	1
計		2	2

4. 入退居状況

性別 区分		H30年										H31年			計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
入居	男													男		1	
	女	1												女	1		
退居	男													男		2	
	女	1										1		女	2		
主な退居理由		・H30.4.4グループホームマナの家(めぐみ)に入居のため退去。															
		・看取り介護対応。H31.2.17老衰にて死亡。															

5. みんなの家マナ

別紙(2018年度たまり場実績報告書)のとおり

2018 年度 みんなの食堂 事業報告

開催日	参加者数						提供数 (無料分)	
	高齢者	おとな	こども	関係者	ボラ	合計		
4/30 (月・祝) 朝・昼	9	30	14	3	5	61	60 食 (10 食)	食材の筈は、スタッフが掘ってきたもの
5/28 (月) 夜	9	12	15	4	0	40	40 食 (12 食)	今月より、いっぺこーと様より食材いただくことになる。
6/25 (月) 夜	10	17	13	3	1	44	43 食 (11 食)	
7/30 (月) 朝・昼	11	18	10	4	1	44	43 食 (7 食)	保健所より視察の来られる。
8/24 (金) 夜	4	12	17	4	1	38	38 食 (14 食)	例年どおり納涼祭もかねる。
9/24 (月・祝) 朝・昼	13	11	10	5	2	41	41 食 (5 食)	敬老お祝い会として手作り餡のおはぎ提供
10/22 (月) 朝・昼	13	30	7	5	5	60	57 食 (4 食)	常陸太田市議員 6 名の見学あり。
11/26 (月) 夜	5	20	23	4	3	55	48 食 (14 食)	ボランティア 3 名のおち 2 名は実習生
12/22 (土) 昼のみ	14	22	23	4	2	65	61 食 (16 食)	クリスマス食堂としてサンタさんからのプレゼントあり。
1/12 (土) 朝・昼	14	13	11	5	2	45	45 食 (8 食)	
2/16 (土) 朝・昼	6	15	12	4	1	38	37 食 (9 食)	
3/18 (月) 夜	7	24	24	4	1	60	60 食 (22 食)	
合計	115	224	179	49	24	591	573 (132 食)	

平成30年度（2018年度）

たまり場事業報告

※みんなの食堂は別集計

<たまり場>

開催月	開催日	参 加 者 人 数								預かり	特記事項 (他区からの新規参加あった場合記載)
		高齢者	GH	大人	子ども	関係者	ボランティア	講師	合 計		
4月	9日	0	0	3	5	2	2		12	0	ジャガイモ植え付け
	16日	1	3	2	2	4	2		14	0	
	23日	2	1	3	3	3	2		14	0	
5月	7日	4	3	4	2	3	1		17	0	
	14日	3	1	4	3	3	2		16	0	山ぶどうジャム作り
	21日	3	4	3	3	4	2		19	0	
6月	4日	1	0	3	3	4	2		13	0	
	11日	1	3	3	2	3	2		14	0	
	18日	0	2	2	4	3	2		13	0	庭のいちごの収穫
7月	2日	1	2	5	4	3	1		16	0	七夕飾り付け 新規中央区からの参加1組あり
	9日	3	4	7	3	2	1	1	21	0	金山先生読み聞かせ
	23日	0	3	11	11	4	1	1	31	0	イベント「おやき作り教室」
8月	6日	0	6	3	4	3	2	1	19	0	金山先生読み聞かせ
	20日	0	0	5	11	2	2		20	0	
	27日	0	3	6	7	3	2		21	0	
9月	3日	1	1	4	4	4	2		16	0	
	10日	1	2	2	1	3	2		11	0	
10月	8日(祝)	0	2	4	9	3	2		20	0	
	15日	2	0	4	2	3	2		13	1名(1.8歳、1.5時間)	
	29日	2	2	5	5	3	2		19	0	バザー値付け、事前販売
11月	12日	0	2	9	7	4	2	1	25	1名(1.8歳、1.5時間)	金山先生読み聞かせ 中央区から新規参加1組あり
	19日	1	0	4	4	3	2		14	0	参加者の内運営ボランティア2名
12月	3日	1	2	5	4	3	2		17	0	イベント「みそ作り」

	10日	1	2	6	6	3	2	1	21	0	金山先生読み聞かせ、制作遊び
	17日	0	2	7	7	3	2		21	0	クリスマスツリー飾りつけ 中央区より新規参加1組あり
1月	7日	0	3	4	4	4	1		16	0	中央区より新規参加1組あり
	21日	5	3	2	3	4	2		19	0	
	28日	3	2	7	7	2	2		23	0	
2月	4日	4	2	5	5	4	2		22	0	
	18日	3	2	8	9	3	2		27	0	南区より新規参加1組あり 中央区より新規参加1組あり
	25日	1	2	8	7	3	2		23	0	
3月	4日	3	2	8	8	3	2		26	0	
	11日	4	2	11	11	3	2		33	0	東区より新規参加1組あり
計	33回	51	68	167	170	104	61	5	626	2	

<わくわくプロジェクト運営会議>

- メンバー**
- ・西有明町福祉の会 村井様、野口様
 - ・新潟県立大学 小池先生(からし種の会評議員)
 - ・西区社会福祉協議会 皆川様、加野様
 - ・からし種の会 山崎、西村、滝澤

- 内容**
- ・開催状況、会計報告
 - ・協議事項検討

開催日		参加者	協議事項
第29回	5月14日	村井様、野口様、小池先生 山崎、西村	・地域スタッフ募集とスタッフの支援について ・いっぺこーと様との連携について
第30回	7月9日	村井様、小池先生、皆川様、田中様 山崎、西村、滝澤	・イベント、周知方法について ・みんなの食堂ボランティアへの報酬について
第31回	9月3日	村井様、野口様、小池先生、皆川様、加野様 山崎、西村、滝澤	・こども食堂保健所巡回報告について ・社協実習生2名会議参加あり
第32回	11月12日	村井様、野口様、小池先生、皆川様、加野様 山崎、西村、滝澤	・クリスマス食堂、みそ作りについて ・ボランティア報酬試験的实施について
第33回	1月21日	村井様、野口様、小池先生、皆川様、加野様 山崎、西村、滝澤	・来年度予定について ・預かり、ボランティア募集について
第34回	3月11日	村井様、野口様、小池先生、皆川様 山崎、西村、滝澤	・茶菓の消費、駐車場対応、食材、おもちゃの 寄付について ・来年度予算案